

令和8年6月23日
教 育 委 員 会

高峰中学校で「赤十字救急法体験を通して、緊急時に自分ができることは何かを学ぶ」赤十字社講習会開催！

日本赤十字社佐賀県支部より講師を招き、赤十字救急法についての講話および実技を通して、一次救命処置を中学1・2年生が学びます。具体的には、『心肺蘇生法』と『AED の使い方』について知り、もしもの時に自分に何ができるのかを学びます。

一方で、「なぜ、心肺蘇生法を実施するのか」、「人が倒れているときにどのような行動をするべきか」と問題意識を持ちながら、緊急な場面にだれしも遭遇することがあると自分ごととして捉え講習を受けることが大切であり、この学びが防災や自助と共助の重要性にも繋がることを期待します。

1 日 時

6月25日(木) 13時50分 ～ 15時40分 【講話・実技体験】

2 場 所 高峰中学校 体育館

- 3 内 容 (1) 講話:心肺蘇生法と AED の使い方について知る。
(2) 実技:一次救命処置について学ぶ。

- 4 その他 ・5 時間目 13時50分 ～ 講話
・6 時間目 14時50分 ～ 実技
・参加生徒 中学1・2 年生 (47人)
・講師 日本赤十字社佐賀県支部

井手 ^{い て} 久志氏、井川 ^{ひ さ し} 福康氏
^{い が わ} ^{ふ く や す}

※取材の際は、事前に連絡してください。

(本件の問い合わせ先)
高峰中学校
担当 山下 文彦(教頭)
電話:72-3475